



特集

# レクリエーションの森 へ出かけよう!!

日本の国土の多くは、豊かな森林につまれています。

林野庁では、みなさまに広く森林に親しんでいただけるよう、優れた自然景観を持ち、森林浴や自然観察など自然とのふれあいに適した国有林を「レクリエーションの森」に設定しています。

その中から特にお薦めする7箇所を、今月号と9月号の2回に分けてご紹介します。

※記事で紹介した施設やイベントの営業・開催状況については、事前に主催者のウェブサイト等でご確認ください。

ウェブサイトでは「日本美しい森 お薦め国有林」の見どころや魅力あふれる映像をご紹介します!

レクリエーションの森のうち、特に景観が優れた93箇所を「日本美しい森 お薦め国有林」に選定しており、こちらからご覧になれます。



▶レクリエーションの森：林野庁

ドローンによる空撮映像はこちらをご覧ください。



▶ドローン空撮映像：林野庁

写真

左上：北海道局/緑桂風景林(北海道) 右上：東北局/焼走自然観察教育林(岩手県)

左下：関東局/小田代・湯ノ湖自然観察教育林(栃木県) 右下：近中局/近江湖南アルプス自然休養林(滋賀県)



提供：奥日光写真クラブ

# 縁桂風景林

おとべちよう  
北海道乙部町

良縁に恵まれますように、  
縁結びの神様が「縁桂」で  
待っています

## 概要

縁桂風景林は、北海道南西部の日本海に面した渡島半島西側に位置しており、標高1,000mを超える乙部岳の麓に位置しています。風景林の名称のもととなる「縁桂」は隣接する2本のカツラからなり、樹齢約500年、高さ約40m、幹の周囲長が最大6.1mの巨木であり、国有林内の代表的な巨樹・巨木を選定した「森の巨人たち百選」のひとつにもなっています。高さ7mで2本の木が枝で繋がっているため、木目を通じ合っていることを意味する「連理の木」として知られるとともに、縁結びの木としても親しまれています。

このカツラの木には、明治のころ、船を作るために力自慢の漁師がこの木を切り倒そうとして斧を振り上げた途端、急に力が抜けて切れなくなったため、「神の宿る木に違いない」と奉られるようになったという伝説があります。



縁桂



縁桂に触ると木に宿る縁結びの神様により良縁に恵まれると言われており、縁桂の前での結婚式も挙げられています。

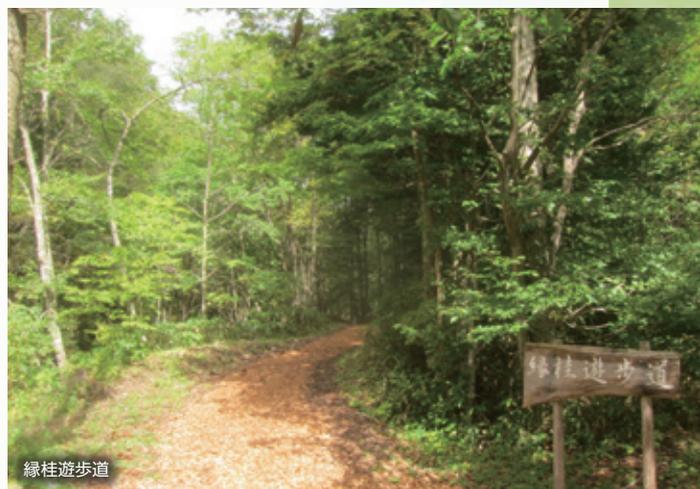
駐車場から縁桂までの約1kmはウッドチップの遊歩道が整備されているため、チップの柔らかな感触を楽しみつつ、ブナやナラなどの天然林の優しい香りに包まれながら森林浴が楽しめます。

また、毎年秋分の日には「縁桂森林(もりもり)フェスティバル」が開催され、散策会や昼食会に道内各地から多くの人々が訪れています。

なお、縁桂を訪ねる際には、地域の熊出没情報などを確認いただき、熊よけ鈴等を持って複数人で行動するようお願いいたします。



縁桂森林(もりもり)フェスティバル



縁桂遊歩道

## アクセス

JR新函館北斗駅から車で約1時間半

函館空港から車で約2時間

※冬季(12月~翌5月)は駐車場手前約1kmから通行止めになります。

## 参考URL

乙部町公式サイト

<https://www.town.otobe.lg.jp/section/sangyou/e0taal0000000bkk.html#s1>



# 焼走自然観察教育林

はちまんたい  
岩手県八幡平市

## 大地の躍動と 生命の息吹を感じる山麓

### 概要

焼走自然観察教育林は、岩手県最高峰である岩手山(標高2,038m)の北東部にあり、1732年の岩手山の噴火で流れ出た溶岩が固まってできた「焼走り熔岩流」が、長さ4km、最大幅約1.5kmにわたり広がっています。

火山国である日本では、各地で溶岩流を見ることができますが、この「焼走り熔岩流」は噴火から約300年経った現在に至るまで当時の状態が維持されており、その希少性から、国の特別天然記念物(昭和27年)と十和田八幡平国立公園特別保護地区(昭和31年)に指定されています。

「焼走り熔岩流」では植生遷移の速度が極めて遅く、コケ植物や地衣類が多くを占めています。また、ゆっくりと遷移していく植生と、溶岩流を間近に観察できる場所としては国内でも珍しく、学術的にも極めて貴重なものとなっています。



焼走自然観察教育林には全長約2kmの自然観察路があり、岩手山とその裾野に広がる暗褐色の大地を間近で楽しむことができます。また、焼走り熔岩流第一噴出口跡(標高1,220m)上部の砂礫地帯は国内最大級のコマクサ群生地、初夏には登山道沿いで桃色の可憐な花が見られます。溶岩流に隣接するカラマツ林内には、バリアフリーの遊歩道が整備されており、森林内の散策も楽しむことができます。

周辺には温泉、食事処、オートキャンプ場などの施設が充実した「岩手山焼走り国際交流村」があり、岩手山麓の大自然を五感で満喫できるアウトドアスポットとなっているので、散策と合わせて訪れてみてはいかがでしょうか。



オートキャンプ場



カラマツ林の遊歩道

### アクセス



#### 公共交通機関の場合

JR花輪線 大更駅からタクシーで約15分



#### 自動車の場合

東北自動車道 西根ICから約15分

### 参考URL

八幡平市観光協会

<https://www.hachimantai.or.jp>



なお、散策の際は、安全のためにトレッキングシューズなど歩きやすい靴でお越しいただくとともに、気象庁が発表している岩手山の噴火警報もご確認くださいませようお願い致します。



コマクサ



第一噴出口跡上部に咲き誇るコマクサ

# 小田代・湯ノ湖 自然観察教育林

栃木県日光市

湖と滝、高原の涼しい風を  
満喫できる奥日光

## 概要

日光東照宮・日光二荒山神社・日光山輪王寺の二社一寺に代表される観光地日光から、更に一步進んで「いろは坂」を登れば、奥日光と呼ばれる地域に入ります。

小田代・湯ノ湖自然観察教育林は、奥日光の中西部に位置し、男体山(標高2,486m)や日光白根山(標高2,578m)などの日光火山群に囲まれた盆地に広がっています。このエリアは、戦場ヶ原、小田代原、湯川、近傍に温泉の源泉がある湯ノ湖など、ラムサール条約に登録された奥日光の湿原のほか、栃木県内最大の湖である中禅寺湖などの湖沼があることでも有名です。

また、奥日光三瀑布と呼ばれる華厳の滝、湯滝、竜頭の滝をはじめとする迫力のある滝が多いことでも知られています。

## 楽しみ方

小田代・湯ノ湖自然観察教育林がある奥日光は、首都圏から近い場所にあるため、夏季には湿原の花々を眺めに多くの人々が訪れます。緑豊かな林間を通り抜けるハイキングコースでは、清々しい高原の風を感じながら散策や野鳥観察を楽しめます。

男体山と赤城山の神が争ったという伝説が残る戦場ヶ原のほか、約100haの湿原・草原が広がる小田代原では、写真家の間で「小田代の貴婦人」と称される、緑の背景に純白の木肌が映える1本のシラカバが人気を博しています。数年に一度、長雨や大雨の後にだけ姿を現す幻の湖「小田代湖」も注目を集めます。



戦場ヶ原でのハイキング 提供：奥日光写真クラブ



新緑の華厳の滝  
提供：奥日光写真クラブ



「小田代原の貴婦人」と呼ばれるシラカバの木

## アクセス



### 公共交通機関の場合

JR日光駅→(東武バス:約1時間)→「赤沼」バス停から徒歩すぐ



### 自動車の場合

東北自動車道経由 日光宇都宮道路 清滝ICから約40分  
関越自動車道 沼田ICから約1時間20分

## 参考URL

日光湯元ビジターセンター  
<http://www.nikkoyumoto-vc.com>



日光自然博物館  
<https://www.nikko-nsm.co.jp>



# 近江湖南アルプス 自然休養林

滋賀県大津市・栗東市

か こうがん  
花崗岩の巨石・奇岩でできた  
アルプスの景観と琵琶湖の眺望

## 概要

近江湖南アルプス自然休養林は滋賀県南部に連なる山々を指す「湖南アルプス」と呼ばれる地域に位置し、花崗岩の巨石・奇岩が作り出す独特の景観と、山頂からの琵琶湖の眺望を楽しめる森林です。

古くはヒノキの美林が存在していましたが、平安京の造営や薪炭材採取による過度な森林伐採のため、明治時代初期には「田上のはげ山」と称されるほど荒廃が進んでいました。土砂流出対策として明治時代に進められた治山工事により森林が回復し、現在は四季を通じて散策が楽しめる森林となっています。

## 楽しみ方

林内には谷沿いや尾根沿いのルートなど多数の遊歩道が整備されており、稜線まで上れば天狗岩や耳岩などの奇岩に出会えます。切り立った岩肌を流れ落ちる落差約20mの落ヶ滝は迫力があり、明治時代にオランダ人技術者の指導を受けて築造されたと言われている「オランダ堰堤」近くの沢では水遊びを楽しめます。

そのほか、奈良時代後期から平安時代にかけて巨岩に掘られた**狛坂磨崖仏**や、付近には733年に創建された**金勝寺**もあり、仏教文化に触れることもできます。



オランダ堰堤



落ヶ滝



狛坂磨崖仏

## アクセス



### 公共交通機関の場合

JR草津駅東口→(帝産湖南交通バス「上桐生線」:約30分)→「上桐生」バス停から徒歩すぐ



### 自動車の場合

新名神高速道路 草津田上ICから約15分  
一丈野駐車場(有料):普通車100台、大型車5台  
有料期間:4月~翌年3月までの土日祝日、7月下旬~11月末までの全日

名神高速道路 栗東ICから約40分  
馬頭観音堂前駐車場(無料):普通車8台

## 参考URL

一般社団法人栗東市観光協会

<https://www.ritto-kanko.com/>

VR森林散策 近江湖南アルプス

(森林の中を360度見渡せるVR動画です)

<https://www.youtube.com/watch?v=s1d1rGjoQ54>

